

2019年度

「わたしの美しい森」

フォトコンテスト」表彰式



居原田氏に本郷林野庁長官から林野庁長官賞の授与



審査風景



表彰式後のレセプション



協賛企業や団体から提供いただいた豪華な副賞



溢れる笑顔の受賞者たち

※当フォトコンテストは、協賛企業からの協賛金のほか実行委員からの分担金（公益社団法人国土緑化推進機構の「緑と水の森林ファンド」の助成を含む）等により実施しています

「わたしの美しい森」フォトコンテスト」入賞作品



近畿中国森林管理局長賞  
修行の場・高田 昌弘氏



生活部門優秀賞  
国土緑化推進機構理事長賞  
ちいさな大冒険・中村 知子氏



審査員特別賞  
槍望むライチョウ・加納 頭悟氏

令和2年2月16日、東京都内の株式会社内田洋行新川本社（ユビキタス協創広場CANVAS）にて2019年度「わたしの美しい森」フォトコンテスト」表彰式が行われました。

「わたしの美しい森」フォトコンテスト」は、魅力的で人にお薦めしなくなる国内の森林・山村の風景場面を撮影した写真を募集、表彰するフォトコンテストです。本コンテストを通じて、より多くの方々に





林野庁長官賞  
悠久の時を経て・居原 晃嘉氏



景観部門優秀賞 全国森林レクリエーション協会会長賞  
冬への懸橋・裴岩 正克氏



協賛企業特別賞 株式会社内田洋行賞  
磨丸太・南 真次氏



協賛企業特別賞 三井住友信託銀行株式会社賞  
秋を装う三方岩岳・西山 宏氏



審査員特別賞  
しげみの中でカフェオレ見つけた・長谷川 裕二氏



中部森林管理局長賞  
三宝山からの富士・大黒 俊明氏



審査員賞  
朽木が育む・木下 滋氏



生命部門優秀賞 日本森林林業振興会会長賞  
運べ！一直線！！・原田 健治氏



協賛企業特別賞 公益財団法人イオン環境財団賞  
霧の白樺林・星野 郁男氏



景観部門優秀賞 全国山の日協議会理事長賞  
ブナ林の根開き・白山 健悦氏



北海道森林管理局長賞  
水面に立ち上がる枯れ木・折笠 吉夫氏



審査員賞  
かくれんぼ・小林 三希子氏



九州森林管理局長賞  
トロの目・奥村 克氏



東北森林管理局長賞  
雪みどりの森・櫻井 勝美氏



四国森林管理局長賞  
美しの森への入口・川崎 仁美氏



関東森林管理局長賞  
どんと焼きの朝・佐藤 克實氏

表彰式では、入賞された方々へ、表彰状と副賞が審査員や各協賛企業、団体から授与されました。受賞者の表情には笑顔が溢れ、会場は終始和やかな雰囲気になりました。また、表彰式後に行われたレセプションでは、入賞した全19作品のパネルが展示され、福田氏や米氏と受賞者が作品を見ながら撮影時の心境や苦労話、より効果的な

11月29日に開催された写真家の福田幸広氏及び米美知子氏をはじめとする審査員10名による審査会を経て、林野庁長官賞、審査員特別賞等の入賞作品19点が選定されました。

募集テーマは森の風景を撮影した「景観」、森で育まれた生物の営みを撮影した「生命」、森・山村での体験や木材を活用した風景を撮影した「生活」の3部門として、令和元年6月3日～10月7日の約4か月の募集期間に、612点の応募をいただきました。

2017年度に初めて実施して以来2年ぶり2回目の開催でした。募集テーマは森の風景を撮影した「景観」、森で育まれた生物の営みを撮影した「生命」、森・山村での体験や木材を活用した風景を撮影した「生活」の3部門として、令和元年6月3日～10月7日の約4か月の募集期間に、612点の応募をいただきました。

撮影の仕方等、写真談義に花を咲かせていました。

入賞作品について、福田氏から「第2回目を迎え、応募作品がバラエティー豊かになってきたよう嬉しく思います。生命にカメラを向ける時には、相手の生きた証や、物語まで写しとるつもりで臨んでほしいと思います。応募する時には自信を持って大きなプリントでご応募ください。」との講評をいただきました。

米氏からは「景観部門や生命部門は応募数も多く、力作揃いでしたが、定番の撮影地が多かったのも事実です。撮影地の選び方も慎重にされるのいいと思います。生活部門は、森の中の「生活」というイメージが湧きにくかったかもしれませんが、その中でも入賞作品は素晴らしく、「わたしの美しい森」を作者それぞれの視点で表現されていました。」との講評をいただきました。

入賞作品については、今後、協賛企業等が実施する展示会や広報活動に幅広く活用される予定です。また、本情報誌「林野」4月号では、林野庁長官賞、審査員特別賞、協賛企業特別賞及び部門優秀賞の10作品について紹介する予定です。